

令和6年度 教科研修会Ⅰ 保健体育科 授業の様子

| | | | |
|-----------|------------------|-------|-------|
| 単 元 名 | アタック・プレルボール | | |
| 授 業 学 級 | 1年B組 (41名) | 授 業 者 | 山本 一博 |
| 教 科 の 学 び | 球技、ネット型、連携プレイタイプ | | |

【本時の様子】

生徒たちは、相手からの強いボール（アタック）をレシーブして攻撃につなげるためにどうすればよいかを考えました。

「コートの方後ろの方に下がって、準備姿勢をとればレシーブできそうだ」と考えを共有した生徒は、アタック場面を想定したチーム練習を通して、下がるタイミングや、適切な準備姿勢について気付いたりしていました。

試合では、相手が強く打ちそうかどうかをレシーブの返球の様子から予測し、コートの方後ろの方に下がったり準備姿勢をとったりする姿がありました。

今後は、攻撃までつなぐことが難しいときの返球の仕方や、ボール状況に応じた役割分担の修正など、「ボール操作」「ボールをもたないときの動き」「意思決定」が複雑に関わる状況でどう連携していくのかを追究していきます。果たして、ゲームの様相はどのように変化していくのか！？



課題把握の様子



練習の様子



中間指導の様子



試合の様子